平成28年度行政評価 事務事業評価シート（平成27年度実績）

事務事業コード	020102010	予算コード	01049210	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	学校安全緊急対策事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	0	有効性	A
担当課	学校教育課			嘱託職員数	0.1	府支出金	345		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0.03	市債	0	効率性	B
				歳出（千円）		その他	0		
				人件費総額	1,281	一般財源	14,219	妥当性	A
						減価償却費	0		
						事業費	13,283	受益者負担	該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			14,564	緊急性	A
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト（円）			144		
対象				活動指標		H27実績		公的関与	A
特定の市民		対象数	5646	のべ配置人数			3,987.0		
市内１３小学校の児童及び教職員								実施主体・委託化	B
事業の内容									
市内１３小学校の正門、あるいは通用門脇の受付室に受付員を常駐させ、来訪者の確認を行い、不審者発見時通報を行う。 スクールガードリーダーによる学校の巡回指導と評価等の実施を行う。								他の事務事業との関連	A
				成果指標		H27実績		透明性	該当なし
				のべ配置日数			2,593.6		
								財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標		H27実績		改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				対象者１人当たりの経費			2,579.5		
小学校において、学校安全管理マニュアルに基づき、来校者のチェック、不審者発見時の通報を行うための要員の配置を行い、学校生活の安全を守る。 学校や通学路における子どもの安全確保を図る。									

一次評価	B
引続き、市内１３小学校の正門、あるいは通用門脇の受付室に受付員を常駐させ、来訪者の確認を行い、不審者発見時通報を行うことが必要である。	

事務事業実施内容
市内１３小学校の正門、あるいは通用門脇の受付室に受付員を常駐させ、来訪者の確認を行い、不審者発見時通報を行う。